

静岡県東部地域企業経営動向調査

2007年7～9月期実績
2007年10～12月期見通し

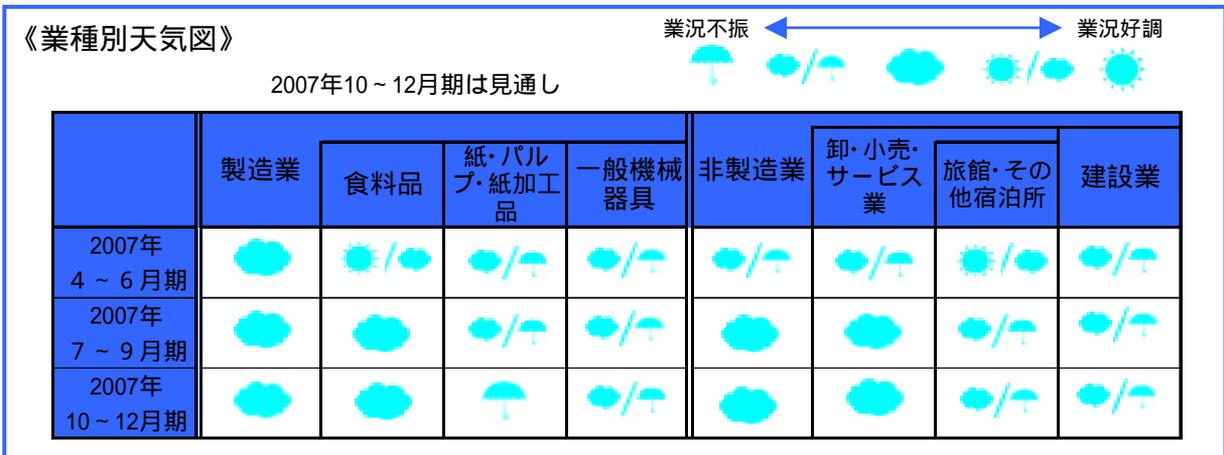
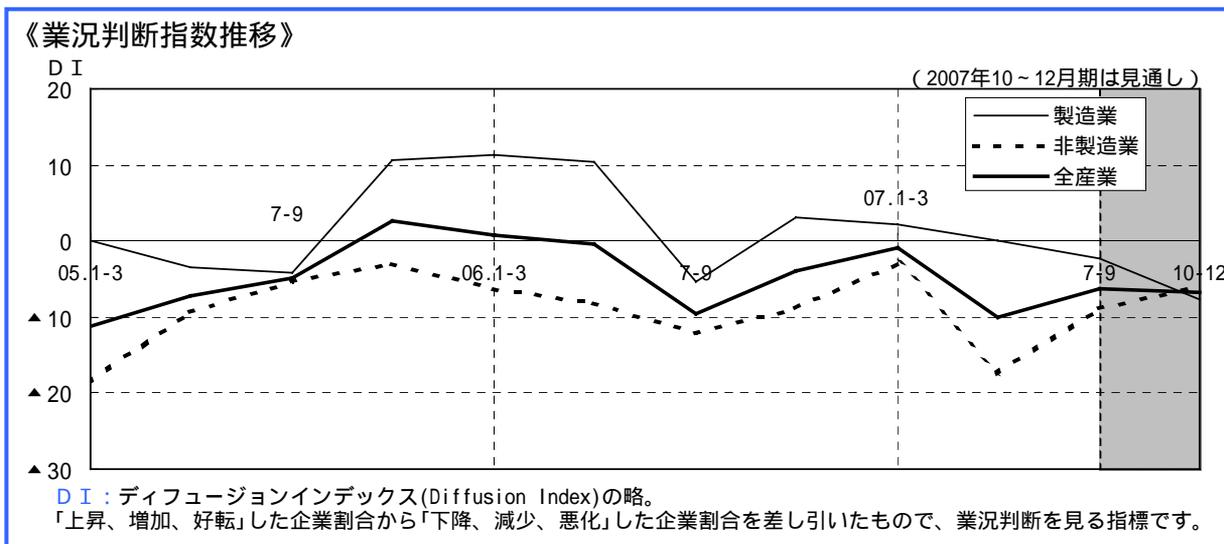
財団法人 企業経営研究所

〒411-0036 三島市一番町15-26
TEL 055-981-3033 FAX 055-981-5888
URL : http://www.srgi.or.jp

業況概要(自社) ～ 製造業で業況判断DIの悪化が続く、非製造業は回復～

静岡県東部地域における2007年7～9月期の業況判断DIは、全産業で▲6.3(前期▲10.0)となり、前期と比較してやや改善した。うち、製造業の業況判断DIは▲2.2(同0.0)と3期連続で低下し、2006年7～9月期以来のマイナスとなった。売上、利益面ともに悪化傾向にある。一方、非製造業の業況判断DIは、▲8.8(同▲17.4)と回復に転じた。卸・小売・サービス業、建設業ともDIは上昇している。

2007年10～12月期の予想DIは、全体で▲6.8と今期比横ばいを見込んでいる。従来、静岡県東部地域の景気を下支えしてきた製造業は、原材料・仕入商品の値上がりが影響し、非製造業を下回る予想DIとなった。



《調査の概要》

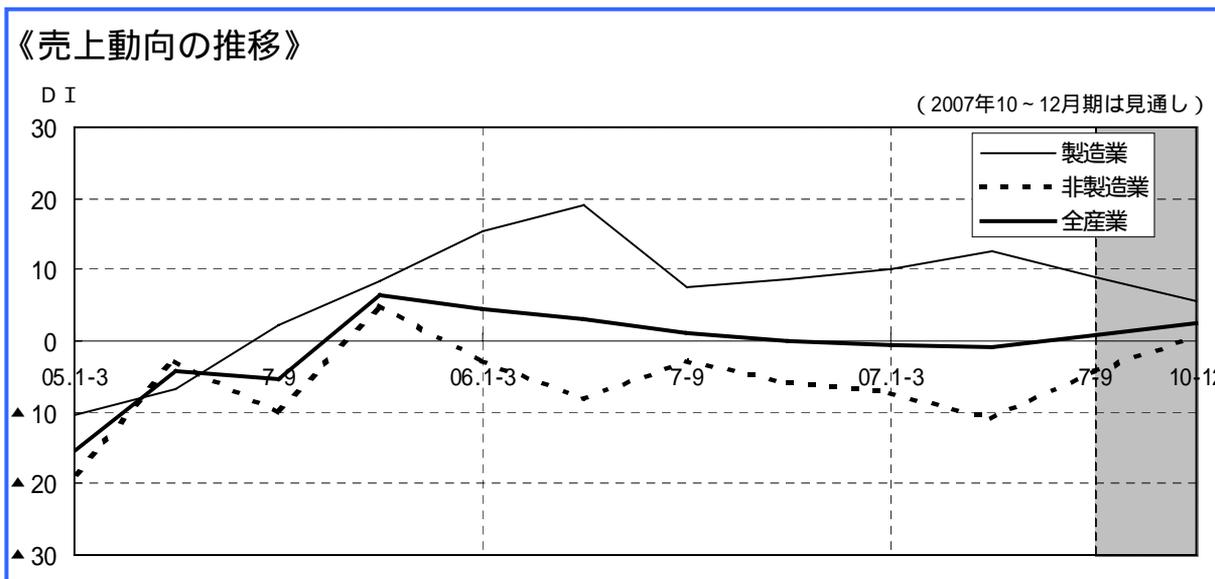
- 調査目的
静岡県東部地域(富士川以东)の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
- 調査対象企業
静岡県東部地域に立地する企業 840社
回答数237(回答率28.2%)
業種別企業数は4ページ図表を参照
- 調査方法
当研究所の指定した項目につき、記名式で実績と見通しを記入するアンケート調査
- 調査対象期間
実績:2007年7～9月期
見通し:2007年10～12月期
- 調査時点
2007年8月～9月

売上動向

製造業D Iは前期比低下に、非製造業は改善に転じる

2007年7～9月期の全産業の売上動向D Iは0.8(前期▲0.8)とわずかながら上昇した。製造業では食料品、金属製品でD Iが低下したことから、全体D Iは8.9(同12.6)と前期比低下に転じた。一方、非製造業の全体D Iは▲4.1(同▲10.9)と上昇に転じた。建設業ではD Iが低下したが、旅館・その他宿泊所やその他小売・サービス業等で判断の改善がみられ、全体のD I上昇を支えている。

2007年10～12月期(見通し)の予想D Iは全産業で2.5と、引き続きD Iの改善を予測している。うち製造業では予想D Iが悪化しているが、非製造業の予想D Iは今期比上昇となり、今後への期待感がみられる。

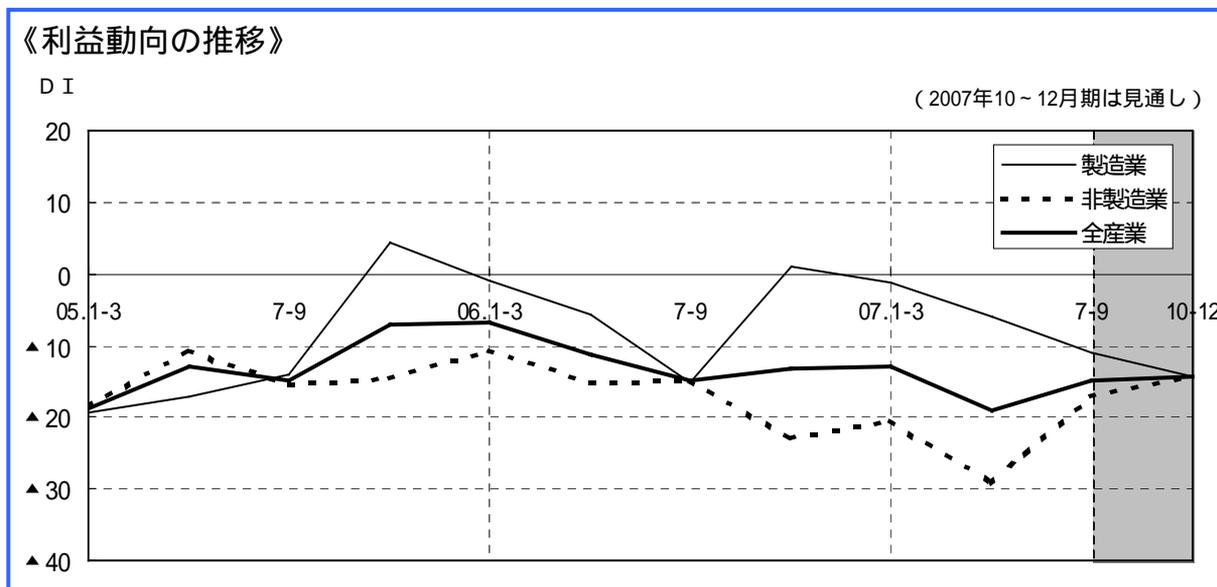


利益動向

製造業はD Iが連続低下、非製造業は大幅なD I上昇に転じる

2007年7～9月期の全産業の利益動向D Iは▲14.8(前期▲19.1)となり、再び上昇に転じている。うち、製造業は金属製品でD Iが上昇したが、食料品、一般機械器具、その他製造業でのD I悪化が影響し、全体でも▲11.1(同▲5.8)と3期連続してD Iが低下している。一方、非製造業は、旅館・その他宿泊所でやや低下、建設業は低水準で横ばいとなったが、その他小売・サービス業でのD I改善効果が大きく、全体D Iは▲17.0(同▲29.0)と大幅な上昇に転じている。

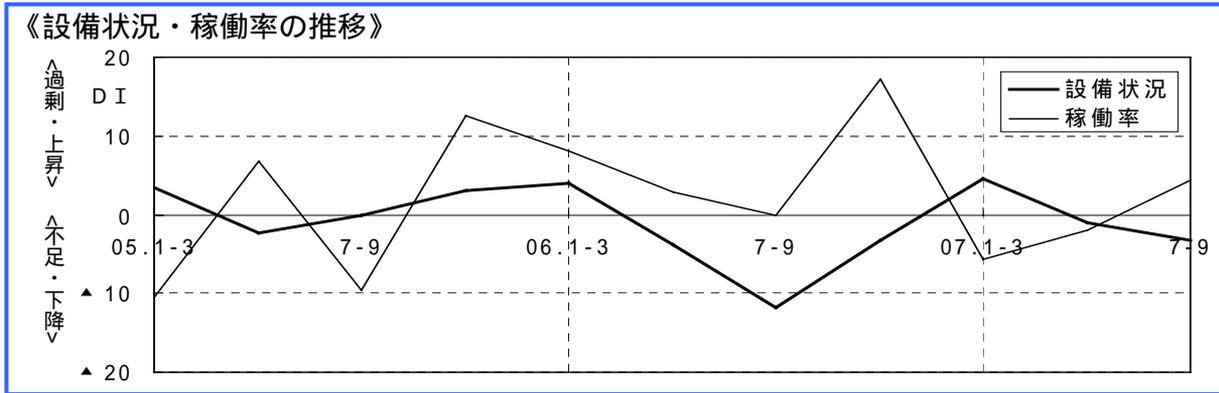
2007年10～12月期(見通し)の予想D Iは、全産業で▲14.3と今期比横ばいとなっている。ただし、製造業では今期に続き低下、非製造業では同じく上昇が見込まれ、両者の予想D Iはほぼ同水準となっている。



**設備状況・稼働率
(製造業)**

設備状況は「不足」感が多少強まる、稼働率は「上昇」に転じる

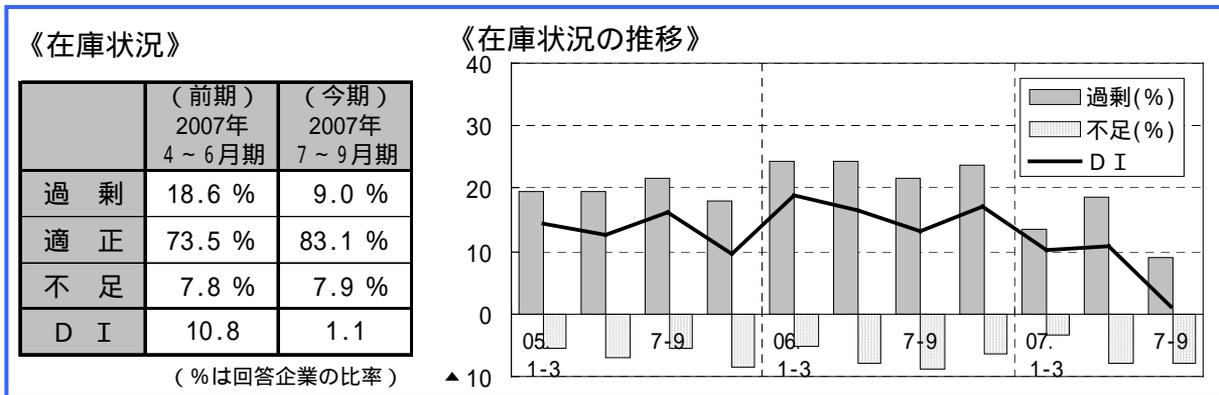
2007年7～9月期の設備状況DIは▲3.3(前期▲1.0)で、「不足」感が多少強まった。食料品やその他製造業で「不足」感が強まった一方、パルプ・紙・紙加工品や一般機械器具で「過剰」に転じている。
一方、稼働率DIは4.4(同▲1.9)で、「下降」から「上昇」に転じた。パルプ・紙・紙加工品、金属製品では「上昇」しているが、食料品や一般機械器具でDIが大幅に低下している。



在庫状況(製造業)

DIが前期比低下、在庫過剰感は大幅に緩和

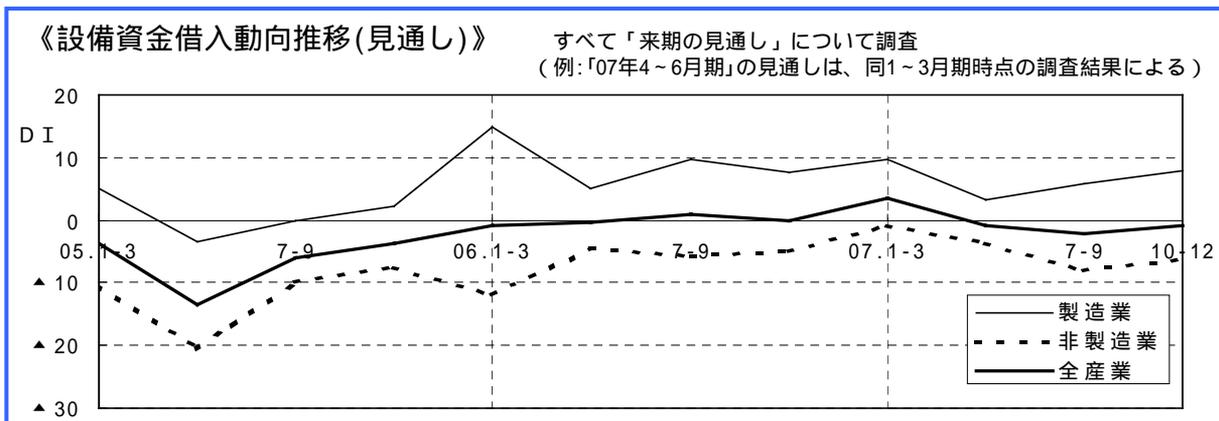
2007年7～9月期の在庫状況(製造業)DIは1.1(前期10.8)となり、在庫過剰感は大幅に緩和された。「過剰」と判断する企業の割合が低下した一方、「適正」が83.1%(前期73.5%)に増加している。
業種別でも、食料品、パルプ・紙・紙加工品でDIが低下し「適正」状態となった他、金属製品でも「過剰」感は弱まる傾向にある。



**設備資金借入
動向(来期)**

製造業、非製造業ともDI上昇、借入抑制の動きは緩和

2007年10～12月期(来期)の全産業の設備資金借入動向(見通し)DIは▲0.9(前期▲2.1)とやや上昇し、借入抑制の動きは緩和されている。うち製造業は7.8(同5.9)と上昇し、引き続き借入増加の姿勢が強まっている。また、非製造業でも▲6.4(同▲8.2)とDIが上昇に転じ、借入抑制の基調は弱まっている。



経営上の問題点

「原材料・仕入商品の値上がり」製造業中心に引き続き高い回答比率

前期大幅に増加した「原材料・仕入商品の値上がり」の回答比率が今期も高い状態にある。製造業では引き続き全体の約4分の3の企業が問題点に挙げており、最も指摘の多い項目となっている。

また、「人材の育成」が3位に、「求人難」が6位にそれぞれ前期比順位を上げており、必要な人材の確保に苦慮している企業も増加傾向にあることがうかがえる。

《経営上の問題点（上位8項目）》

(社、%)

	07年1～3月期		07年4～6月期		07年7～9月期		順位 変動
	企業	割合	企業	割合	企業	割合	
1. 受注・売上の停滞・減少	112	49.3	126	52.3	115	48.5	
2. 原材料・仕入商品の値上がり	79	34.8	115	47.7	107	45.1	
3. 人材の育成	86	37.9	83	34.4	99	41.8	
4. 過当競争・製品安	89	39.2	96	39.8	88	37.1	
5. 従業員の高齢化	63	27.8	58	24.1	53	22.4	
6. 求人難	35	15.4	38	15.8	42	17.7	
7. 生産・販売能力の不足	50	22.0	48	19.9	36	15.2	
7. 人件費の増加	37	16.3	39	16.2	36	15.2	

《業種別：回答企業数およびD I》

設備資金は来期の見通し、それ以外は今期実績

業種	企業数	売上動向	利益動向	設備状況	稼働率	在庫状況	設備資金
食料品	13	▲7.7	7.7	▲30.8	▲30.8	0.0	15.4
パルプ・紙・紙加工品	15	13.3	▲26.7	6.7	13.3	0.0	▲6.7
金属製品	15	46.7	33.3	▲6.7	13.3	6.7	0.0
一般機械器具	11	▲27.3	▲27.3	9.1	▲27.3	10.0	0.0
その他製造業	36	8.3	▲25.0	0.0	19.4	▲2.8	16.7
製造業計	90	8.9	▲11.1	▲3.3	4.4	1.1	7.8
旅館・その他宿泊所	15	13.3	▲6.7	-	-	-	0.0
その他小売・サービス業等	94	▲2.1	▲10.6	-	-	-	▲2.2
卸・小売・サービス業計	109	0.0	▲10.1	-	-	-	▲1.9
建設業計	38	▲15.8	▲36.8	-	-	-	▲18.9
非製造業計	147	▲4.1	▲17.0	-	-	-	▲6.4

特別調査：中越
沖地震の影響

「まったく問題なし」68.0%、「ほとんど問題なし」22.8%。
地域企業全体でみた地震の影響は、限定的範囲にとどまる

新潟県中越沖地震(7月16日発生)の影響による、自社の経営や事業活動等での問題発生状況(回答総数219、無回答除く)は、「まったく問題はなかった」68.0%、「ほとんど問題はなかった」22.8%などとなった。

また、(回答時点における)発生した問題の解消状況(回答総数195、無回答除く)も、「もともと問題はなかった」77.9%、「すべて解消された」7.7%、「ほとんど解消された」9.7%などで、それ以外の回答は相対的に少数にとどまった。これらの結果から、静岡県東部地域の企業全体では、今回の地震による影響は、限定的範囲にとどまったものとみられる。

なお、発生した問題の内容は、「仕入商品・部品等の入荷停止・遅延」「顧客への納品遅延」が多い。その他では、「受注の繰延べ・一時操業停止」「観光への影響(地震への懸念が伊豆にも波及)」などの指摘がみられる。

《地震の影響による問題発生状況》

(%)

	製造業	非製造業	全産業
大きな問題が発生	0.0	1.5	0.9
やや大きな問題が発生	0.0	1.5	0.9
多少問題が発生	7.0	7.5	7.3
ほとんど問題はなかった	29.1	18.8	22.8
まったく問題はなかった	64.0	70.7	68.0
計	100.0	100.0	100.0

《発生した問題の解消状況》

(%)

	製造業	非製造業	全産業
まったく解消されていない	1.3	3.3	2.6
多少解消された	4.0	0.8	2.1
ほとんど解消された	10.7	9.2	9.7
すべて解消された	8.0	7.5	7.7
もともと問題はなかった	76.0	79.2	77.9
合計	100.0	100.0	100.0